2011年度

科目名	都市社会学A			
担当教員	山口 暁			
配当	人社2		コード	22046
開期	前期	講時	火曜日2限	単位数
授業テーマ	都市の生活空間と人間の係り方について理解すること			
目的と概要	現代社会の都市への多数の機能の集中と人口の密度の集中は様々な都市問題を発生させている。それらが今や都市住民の生活を圧迫し始めており、また阪神淡路大震災は都市生活の快適さと隣合わせの都市の脆さを現実のものとして人々に見せてくれた。地球のグローバル化が言われる今、自分達の生活を見直すきっかけとなるように都市の意味とその役割について共に考えていきます。			
成績評価法	授業への参加度10% 時間内レポートの評価10% 課題レポート20% 期末テスト60%を含む総合評価			
テキスト	使用しない			
参考書	都市社会学 倉沢 進 アカデミア出版会 都市社会の人間関係 森岡 清志 放送大学教育振興会 都市思想(上. 下) 西岡 幸治 NHKブックス			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	自分の日常生活の振り返りと、新聞の社会面などを注意するようにして、レポート作成ができるようにしてほしい。 資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞・テレビなどのニュースに注意する習慣をつけてください。			
講義計画				
<p>1. 「現代社会」論について 「階級と社会移動」の意味から考えます。</p> <p>2. 国際化とは</p> <p>3. 国際社会と異文化の相互理解</p> <p>4. 外国人労働者と日本社会 (エスニシティと文化の多元化)</p> <p>5. 産業社会とポスト産業社会、(産業社会化)</p> <p>6. 産業構成の変化と人口構成の変化</p> <p>7. ポスト産業社会と大衆社会論</p> <p>8. 情報化社会 (情報化社会)</p> <p>9. 情報化(社会)と福祉</p> <p>10. 社会問題 (逸脱とラベリング理論)</p> <p>11. 差別(属性主義と実績主義)</p> <p>12. 女性の地位と派遣労働</p> <p>13. 若者貧困層の問題 高齢者差別</p> <p>14. 現代社会と社会病理</p> <p>15. 現代社会と生活環境</p> <p>以上は一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。</p>				